

消化器・代謝内科

【実習目標】

一般目標

消化器・代謝内科は、消化器（肝、胆・膵、消化管）、についての的確な診断と治療を目的とした専門分野である。本実習によって消化器内科領域における疾患への理解をさらに深めるとともに、医療チームの一員として診療の実際を介し、医師として必要な知識、態度、技術を体得する。

行動目標

1. 良好な人間関係のもとで患者とのコミュニケーションができる。
2. 患者の立場を配慮しつつ、系統的な診療法により身体所見を得ることができる。
3. 個々の情報を適切に収集し、整理し、関連づけ、患者の問題点を抽出できる。
4. 病態を理解し、診断・治療方針を立てることができる。
5. 診療録の記録ができる。
6. 患者、医師、他の医療スタッフとの連帯の重要性を学び様々の医療従事者と協調できる。

【実習内容】

1. 各学生1名に担当教官1名が指導にあたり、実習態度、知識、問題解決能力を総合的に評価する。
2. 各人1症例を2週間受け持つ。学生の希望があれば複数の症例を受け持つことは可能。また、受け持ち症例とは別に、症例検討用に各班1症例ずつ割り当てる。症例検討会は第2、第4週の金曜日の午前に行う。
3. 病歴の聴取・診察をし、診療計画を立て、検査法を見学実習する。
4. データを総合して病態、診断、問題点、治療について考え、主治医や指導医と討議する。
5. 問題思考型診療録（POMR）により擬似診療録の記録を行う。
6. 肝臓、胆道・膵臓、消化管に関わる検査を見学する。見学した検査についてはレポートを作製し、検査指導医より評価を受ける。
7. 教授回診は毎週木曜日 10:00 より開始する。回診前に医局セミナー室1において、新患紹介および症例勉強会を行うので参加し、出来るだけ多くの症例について学習する。回診は教授回診とは別に、指導医が症例を紹介し解説するので対象の患者様に失礼の無いよう学習する。
8. 症例検討会において、担当症例について発表する。
9. 病棟カンファレンスに参加し、受け持ち症例以外の症例についても学習する。
10. 実習の反省、内科学および内科診療の展望、内科卒後研修の具体的な内容などについてフリートークを行う。

【成績評価】

実習終了時、指導医により、下記の点をもとに成績評価を行う。

1. 実習態度（病棟、検査見学）。
2. カンファレンス、教授回診でのプレゼンテーション。
3. 学生用カルテの内容。
4. 症例のサマリーの内容。
5. ミニレクチャーの聴講態度。

【日程表】

第 1,3 週	午 前	午 後
月	オリエンテーション	患者紹介、病棟実習、検査見学
火	病棟実習、検査見学	病棟実習、検査見学
水		
木	教授回診（回診後ミーティング）*	
金	症例検討会（教授）	

第 2,4 週	午 前	午 後
月	病棟実習、検査見学	病棟実習、検査見学
火		
水		
木	教授回診（回診後ミーティング）*	フリートーキング（昼：教授）、病棟実習
金	症例検討会（教授）	

*：医局セミナー室 1

病棟カンファレンス

肝：月曜日 17:00～

胆・膵：月曜日 18:00～

消化管：水曜日 18:00～

【注意事項】

1. 時間の厳守。（特に回診、検査見学、症例検討会、フリートーキング）
2. 漫然と自習に望むのではなく、医師になる者として自覚を持って望むこと。
3. 服装、態度、言葉使いに気を付けて患者に不快感を与えないように配慮すること。
4. 患者のプライバシー、医師の守秘義務を留意すること。特に、たとえ学生個人の私的な記録であっても患者に関する記録のある用紙などの取り扱いには気を配ること。
5. 白衣、聴診器、筆記用具、診断学のテキストを持参すること。
6. 見学可能な検査、病棟カンファレンスの一覧はオリエンテーションで配布する。
7. 病棟カンファレンスは夕方の授業後時間外に行われることが多いが、積極的に参加すること。
8. 実習終了時に、擬似診療録、患者サマリー、臨床実習に対する自己評価および感想文、担当教官に対する評価を提出すること。

集合場所：

8階西病棟カンファレンスルーム

（注）病室に接しているので無用な私語は慎むこと

集合時間：午前9時（初日が祝休日の場合は翌日の同時刻）

担当教員

茶山一彰 教授（消化器全般）

肝臓： 越智秀典 診療准教授、相方 浩 診療准教授、川上由育 講師⁺、今村道雄 講師、平松 憲 助教、柘植雅貴 助教[#]、河岡友和 助教、村上英介 助教、大野敦司 助教、中原隆志 助教

胆膵： 芹川正浩 診療講師、石井康隆 助教

消化管： 田中信治 教授*、伊藤公訓 准教授、岡 志郎 診療講師*、卜部祐司 助教**
上野義隆 診療講師*、佐野村洋次 助教*、林 亮平 助教*

*：内視鏡診療科 +：総合医療研究推進センター #：自然科学研究支援開発センター

** : 未来医療センター

連絡先

消化器代謝内科 医局 082-257-5190

評価の方法と基準

評価項目	配点
指導医による学生の実習態度の評価	20点
カンファレンスでのプレゼンテーション	10点
学生用カルテの記載内容	10点
出欠、遅刻	10点

前半 2 週間 (50 点)、後半 2 週間 (50 点) の合計 100 点